



より食べやすく、より楽しめる梅干し

1月23日㊤、紀州田辺うめ振興協議会は、^{えんげ}嚥下困難者用食品として、梅肉をペースト状にした梅干し「とろりうめぼし」(仮称)の完成を発表しました。



首都圏で田辺の食と観光をPR

2月6日㊤～12日㊤、東京都・丸の内ハウスでプロモーションイベント「W世界遺産のまち 田辺 WEEK PLAY UMEBOSHI」が開催されました。



一面の銀世界を楽しむ♪

1月29日㊤、龍神村ごまさんスカイタワー周りで「南国紀州の雪あそび」が開催され、約80名の参加者はソリで滑るなど雪遊びを満喫しました。



世界遺産を守るために

1月26日㊤、闘雞神社で市街地の火災による延焼防止を想定した消防訓練が行われ、ご神体の避難や飛び火による出火を防ぐための放水が行われました。



文化財から歴史をたどる

歴史民俗資料館で、企画展「闘雞神社の文化財」展が3月26日㊤まで開催されており、獅子・狛犬や奉納鏡などの文化財が展示されています。



日本一を目指して

2月4日㊤、田辺スポーツパーク野球場で18日㊤までキャンプを行う大阪ガス硬式野球部の歓迎セレモニーが開催されました。



体験と実践で生き延びる知識を学ぶ

1月22日㊤、紀南文化会館で防災フェスティバル田辺が開催され、市内26組の自主防災組織が参加しました。4階「小ホール」等で行われた「挑戦！NHK防災サバイバル」は、大規模な災害発生時の防災知識や判断力を身に付けるための防災訓練をゲーム形式で行うもので、ラジオを聞いて情報を集めたり、簡易トイレや防寒用の腹巻を作ったりといった防災に関する課題に挑戦しました。参加者は、「ラジオの使い方など慣れていないことが多く、課題は難しかったが、大変参考になった」と話してくれました。会場では他に、起震車による地震体験や昭和南海地震のパネル展示、陸上自衛隊の協力によるカレーの炊き出しなどが行われました。



大会記録を上回る好タイムで、堂々の3位！

2月19日㊤、和歌山市で第16回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開催され、田辺市代表チームは、海南市と和歌山市に次ぐ、3位入賞を果たしました。今年はオープンチームを含む46チームが参加。田辺市は序盤から先頭集団に加わる力強い走りを見せ、上位3チームが大会記録を上回るというハイレベルなレースの中で、1時間8分28秒という好記録を残しました。^{いたに}個人の成績では、1区の井潤翔太選手、5区の井潤洸太選手、6区大木原礼彩選手が区間賞を獲得。そのうち、井潤翔太選手・洸太選手は区間新記録を樹立し、入賞に大きく貢献しました。

